



TITLE:

# 外国語雑誌目次データベース (SwetScan) を有効に使いませんか！

AUTHOR(S):

---

CITATION:

外国語雑誌目次データベース (SwetScan) を有効に使いませんか！.  
静脩 2000, 37(2): 6-8

ISSUE DATE:

2000-08

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/37585>

RIGHT:

## 外国語雑誌目次データベース(Swet Scan)を有効に使いませんか!

### 便利な機能を使って研究成果を

はじめに

附属図書館では、昨年からオランダのスエッツ社の外国語目次データベース(SwetScan)を導入し、「京都大学電子図書館システム」で提供しています。

約14,000タイトルの外国語雑誌目次データベースですので、使いようによってはかなり便利に学術情報を得ることが出来るでしょう。以下、データベースの内容と、使い方を説明します。

#### 1. データベースの内容について

スエッツ社は日本の丸善、紀伊国屋のように、図書館を対象に代理店の業務も行っていますが、世界中の図書館を顧客としています。

利用できるデータは自然科学系の雑誌が多く、人文社会系の雑誌は30%となっています。30%といっても約4,200タイトルですから、主要な雑誌はかなり網羅されています。

通常目を通されている雑誌以外に、思いがけない雑誌から有用な学術情報を得られるかも知れません。

雑誌の到着とのタイムラグは、一部の雑誌を除き1週間ほどデータベースの方が早いようです。現在、1998年1月のデータから、毎日データを累積していますが、近い内に1997年のデータも追加する予定です。

#### 2. 一般的な検索

学内のパソコンからは、24時間いつでも検索が出来ます。「京都大学電子図書館システム」のホームページから、右上の黄色い「学内専用サービス」ボタン(図1)をクリックしてください。電子ジャーナルや各種CD-ROMと一緒に「目次データベース」が並んでいます。(図2)そこをクリックし、さらに「SwetScan」(図3)をクリックします。ここで一般的な検索とSDIと呼ばれる検索の登録に分かれます。(図4)すぐに検索されたい時は、「検索画面へ」

をクリックをしてください。(図5)この画面では、論題、著者名、雑誌名、ISSN(雑誌番号)などの検索が出来ます。論理演算(and or not)、前方一致検索(Biolog\*のようにします)等が可能です。必要な項目に入力をして「検索実行」をクリックします。検索結果が出てきますので、必要な雑誌論文を選んで、目次のダウンロードやプリントアウトが出来ます。それらを論文を書く際の引用文献リストにも利用できます。(引用文献リストを作るのに便利なソフトウェアが市販されています。)

所蔵確認は後で説明します。

#### 3. SDI機能

SDI機能とは、常に追いつめたい論題、著者名、雑誌名、ISSN(雑誌番号)などをあらかじめ登録しておく方法です。週次をクリックしますと、毎週日曜日に自動検索を行い、合致する論文があれば月曜日の朝に、あなたにE-mailの形で配送されます。

(図4)で事前登録が必要ですので、「SDI利用申請方法」をクリックし、利用登録を済ませてください。申し込まれますと、附属図書館からIDとパスワードをお知らせします。登録終了後「SDI画面へ」(図6)をクリックしIDとパスワードの入力をします。(図7)そして「認証(LOGIN)」をクリックしますと検索式を入力する画面になりますので、一般的な検索と同じように入力をしてください。週次か月次を指定します。これで、あなたのメールアドレスに定期的に入手したい雑誌や論題、著者の目次が届くことになります。

#### 4. OPAC(オンライン目録)との連携

このシステムは、検索結果を見てOPACにより京都大学にその雑誌が所蔵されているかが分かるようになっています。あなたの所属しているキャンパスに無い雑誌については、その場で

複写申し込みが出来る機能を現在検討しています。それが実現すれば、もっと便利に利用できるでしょう。

なお、更に詳しい利用法を知りたい方は(図4) SwetScan利用の手引きをクリックしてみてください。

図1



図2



図3

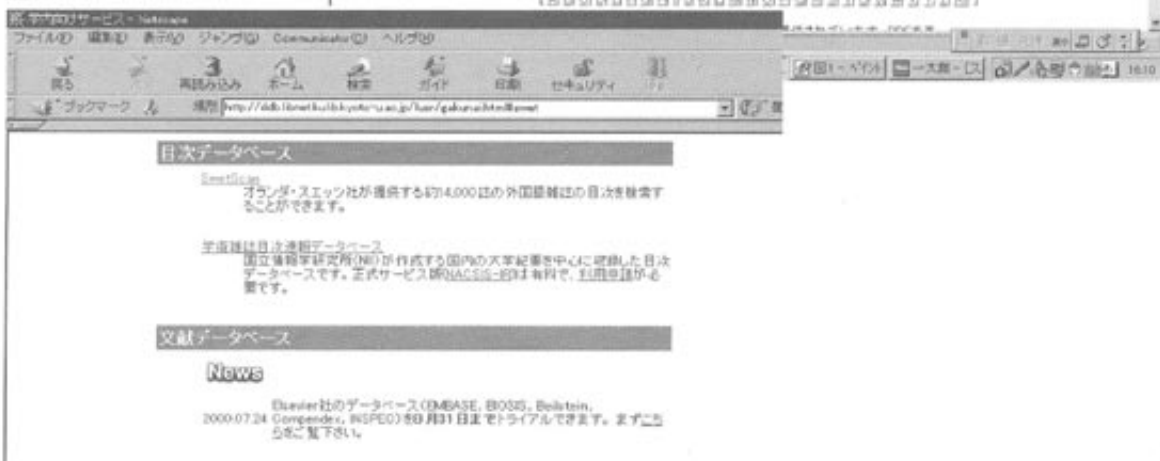


図4



図5



図6



図7

